

Information

基礎ゼミ体験実習・図書館

新入生のための基礎ゼミ体験実習が、学科別で4月6日(土)・8日(月)に行われます。この期間は、全館を使つての実習となりますので、図書館はご利用できません。

住所変更は？

春は引越しの季節ですね。住所が変わった方は、図書館で住所変更の手続きをお願いします。

TAC(多摩アカデミックコンソーシアム)を利用しよう

OPACをみても見つからない資料がある時は、あきらめないで、TAC加盟館(国際基督教大学、武蔵野美術大学、東京経済大学、東京外国語大学、津田塾大学)の図書館資料をTACOPACで調べましょう。所蔵していればTLLサービス(図書館間貸出)で取り寄せてきます。通常、申込から1週間位で資料が到着します。詳細はメインカウンターでお尋ねください。

卒業生の方へ

図書館は卒業してからも登録すれば利用できます。利用の種類や方法については、「図書館ガイド:卒業生利用者用」や図書館ホームページをご覧ください。詳しくはメインカウンターでお尋ねください。

督促・予約メール確認のお願い

学内者(学生、大学院生、教職員)には、学内メールアドレス宛に、督促状・予約状を送信しています。返却期限を過ぎた資料を、次の利用者が予約して待っているかもしれません。毎日必ず、学内メールアドレスを確認してください。

今年の表紙は？

302号から表紙絵が変わりました。武蔵野美術大学造形学部空間演出デザイン学科4年 高柳涼香さんの作品です。

作品についてのコメント

普段は武蔵野美術大学で舞台美術を学んでいます。このイラストはどんな人にも気軽に手に取ってもらえたらと考え、ゆる～いラインを意識して描きました。たくさんの人にばるらんと、本のお会いがあることを願っています。

図書館活動報告

<イベント>

ライブラリー・レクチャー

図書館に所蔵されたセノオ楽譜を音にする
～大正から昭和時代に遺されたピース譜から～

12月12日(水) 18:00～19:00

竹久夢二の表紙絵でも有名なセノオ楽譜は、1915年設立のセノオ楽譜出版から出版されたピース物といわれる楽譜で、多くの曲が現在も親しまれています。当館はセノオ楽譜を約280点所蔵しています。当日は山田耕筰などの楽曲を先生方による解説と演奏でご紹介しました。

<展示・企画棚>

音楽情報専修、音楽学コース、音楽情報社会コース学生展示
『GAME MUSIC』

11月7日(水)～12月17日(月)

コンピュータ・ゲームで音楽が流れるようになったのは1970年代後半のこと。単純な電子音に始まったゲーム音楽は、今やゲームという文脈を離れ、音楽としての価値が高く評価されています。私たちにとってゲーム音楽とは、その基にあるものとは、何か。この展示では、関連資料とともに、ゲーム機や内部の部品等もご紹介しました。

ライブラリー・レクチャー関連展示『セノオ楽譜特集』

12月19日(水)～3月30日(土)

12月12日に行われたライブラリー・レクチャーに関連して、当日の演奏曲目の楽譜と、関連の雑誌を展示しました。

<大学イベント対応@図書館>

12月23日(日)～26日(水) 冬期受験準備講習会

図書館2階ライブラリーホールに受験生のための情報コーナーを設置しました。楽譜展示や視聴スペースを設け、受験生や保護者の方の見学にも対応しました。

<ガイダンス>

1月31日(木) 古川聡先生ゼミガイダンス

(専門ゼミI 幼児音楽教育 3年)

■ 表紙：高柳涼香 武蔵野美術大学造形学部空間演出デザイン学科4年

■ 発行：国立音楽大学附属図書館

■ 編集担当：高橋京子・宮部真砂子

■ 国立音楽大学附属図書館

<https://www.lib.kunitachi.ac.jp>

E-mail info_lib@kunitachi.ac.jp